



センタートピックス 2025

PROFILE

福井工業大学 建築土木工学科 吉村研究室/清水研究室

ゆっくりな移動で見えてきた

地域の魅力を引き出す暮らしと観光



研究室 Instagram
展開中



(左) つるがシェアサイクルでのフィールドワークの様子

(右上・右下) 学生が取り組んできた内容のプレゼンの様子

建築土木工学科の学生たちが、敦賀市を舞台に、シェアサイクルや電動キックボードなど「ゆっくりな移動」をテーマとしたフィールドワークを実施しました。活動は、福井県「若狭湾サイクリングルート（通称：わかさいくる）推進室」の協力のもと、市内に導入されているシェアサイクルや研究室所有の電動キックボードを実際に利用しながら、観光や普段の暮らしのなかでの移動のしやすさや課題を調査しました。学生たちの目線で捉えた「日常×観光のつながり」が、今後の地域循環と交流のヒントとなっています。

これまでの活動と 2025 年度に取り組んでいこうと考えている内容を「わかさいくる室」にプレゼンテーションを行うとともに、意見交換を図りました。移動手段だけでなく、まちのにぎわいづくりや滞在の質の向上にもつながる提案が注目を集めました。

【文責】吉村 朋矩

※R7 未来協働プラットフォームふくい推進事業の支援を受けて実施しています。

【連絡先】

福井工業大学 まちづくりデザインセンター

Tel : 0776-29-2661 E-mail : machi-design@fukui-ut.ac.jp

